

【CDEの役割】

CDEの主な役割は、

- 1 糖尿病に対する深い知識を持ち患者様に接する。
- 2 患者様の社会的・心理的背景を理解する。
- 3 患者様が糖尿病の療養生活に向けて、より良い習慣に行動変容し、さらに継続できるように援助する。
- 4 患者様が自分自身の生活習慣を振り返ることができるよう援助する。

これらの役割を実践するには、私達CDEが糖尿病に対する新しい知識を学び患者様と共に考え、実生活の中でできる方法を編み出すことが必要です。

【当院におけるチーム医療】

医師・看護師・管理栄養士・理学療法士・臨床検査技師・薬剤師をスタッフとしてチーム医療を行っています。

① 糖尿病教室

● 毎週月曜日～金曜日
10時00分～11時15分
2週間1クールの内容で繰り返しています。平成3年から開催している歴史ある教室です。院内外問わず、どなたでも参加できます。

② 合同カンファレンス

● 毎月第1・第3火曜日
18時00分～19時00分

つまり患者様も医療者も確かな情報を確かな知識に置き換えて実践していくことです。そのため当院では患者様を中心にチーム医療を行っています。

入院中の患者様一人一人の病態と治療方針について検討する。スタッフにとっては事例を通しての学習の場でもあります。

③ 患者会の育成

『糖尿病は医者に掛かるだけでは治せない。今、あなたに必要なのは正しい知識と先輩患者のアドバイスです。』これは、昭和38年に発足した日本糖尿病協会のメッセージです。このメッセージに基づき、静岡県糖尿病協会は平成9年に発足し、精力的な活動をしています。県内には26分会あります。当院も長年の夢が叶い患者会「オリーブの会」を立ち

上げ、平成15年に第1回総会を開催することができました。現在、患者会員20名、スタッフ会

【小笠CDE会】

糖尿病の医療は日々進歩しています。常に新しく確かな情報を得るためには勉強は欠かせません。そこでスタッフのための勉強会も開催されていますのでご紹介します。

糖尿病患者様がごこの医療機関に受診されても質の良い医療が受けられるようになること、地域の医療スタッフの親睦を図り地域連携に役立つ

【終わりに】

厚生労働省は、「健康日本21(21世紀における国民健康づくり運動)」の中で、「糖尿病対策推進会議」を立ち上げ、糖尿病・合併症の増加に対して国家レベルで糖尿病に取り組むことになりました。

わが国の糖尿病患者の内、良好なコントロールを維持しているのは僅か16%に過ぎないと言われていました。この数字を見ただけでもいかに糖尿病治療の継続が難しいかが分ります。

患者様には、「自己責任」のものと管理が、治療の結果となります。そして私達スタッフには患者様への正しい情報を提供するという「説明責

員18名です。まだまだ成長途上です。患者様主導の活動になることを期待しています。

てるようになること、この2点を目的に「小笠CDE会」が生まれました。

毎月第3土曜日、14時～16時、当院のサロン講義室を会場に勉強会を開催しています。今年で4年目を迎え、その内容も充実させながら、今後も継続していきます。近隣の病院、医院、企業などからもスタッフのみならず、みなさまのご参加をお待ちしています。

任」がついてきます。相互の責任が果たせるように患者様と共に歩んで行きたいと思えます。今年、新たに6名のスタッフがCDE試験にチャレンジします。全員合格するように皆さん是非応援してください。



募集

糖尿病患者会「オリーブの会」は、随時会員を募集しています。糖尿病でお悩みのかたとそのご家族が対象です。お問い合わせは、掛川市立総合病院 ☎22-6211 3階西病棟(内線531) 榛村まで